

奈良新卒応援ハローワーク通信

第2号 令和2年10月27日

求人票（大卒等）の見方

求人票(大卒等)の裏面にある「青少年雇用情報」をご覧になったことはありますか？
これは、労働条件を的確に伝えることに加えて、平均勤続年数や研修の有無及び内容といった就労実態等の職場情報を就職活動中の方に積極的に提供することによって、若者と企業のミスマッチによる早期離職を解消し、若者に充実した職業人生を歩んでもうらことを目的として掲載されています。
今回はその中でも「職業能力の開発及び向上に関する取組の実施状況」について紹介します。

- (1) 研修の有無及びその内容
「新入社員導入研修」「〇年目社員研修」など、企業が行う研修(外部研修を含む場合もあり)に関する項目です。
- (2) 自己啓発支援の有無及びその内容
自己啓発支援とは、労働者が自ら目標を立て、仕事に関わる知識、スキルなどを身に付けていくことを会社が支援することです。たとえば、「教育訓練休暇制度」や、「資格取得の費用補助」などがあります。
- (3) メンター制度の有無
メンター制度とは、新入社員や若手職員などに対して、職業能力の開発及び向上やその他の職業生活に関する相談に応じ、必要な助言や精神面で支援を行うために、年齢や社歴の近い職員などを割り当てる制度のことです。

・行事：ボーリング大会、バーベキューなど。						
青 少 年 雇 用 情 報						
1 募集・採用に関する情報		企業全体の情報				
		新卒等採用者数	(うち男性)	(うち女性)	新卒等離職者数	新卒等採用者数
(1)	平成31年度	2 人	2 人	0 人	0 人	人
	平成30年度	2 人	2 人	0 人	0 人	人
	平成29年度	5 人	2 人	3 人	0 人	人
(2)	平均継続勤務年数	従業員の平均年齢(参考値)		12.3 年	38.6 歳	
2 職業能力の開発及び向上に関する取組の実施状況						
(1)	研修の有無及びその内容	あり ・入社後2週間 社内研修 企業説明、就業規則説明、各部門業務内容説明、商品説明、得意先、仕入先工場見学など。				
(2)	自己啓発支援の有無及びその内容	あり 資格手当支給により自己啓発を促しています。 補足事項参照				
(3)	メンター制度の有無	なし				
(4)	キャリアコンサルティング制度の有無及びその内容	なし				
(5)	社内検定等の制度の有無及びその内容	なし				
3 職場への定着の促進に関する取組の実施状況		企業全体の情報				

- (4) キャリアコンサルティング制度の有無及びその内容
キャリアコンサルティングとは、今よりいい仕事をするためにスキルアップしていくための相談に応じ、アドバイスや指導を行うことです。
- (5) 社内検定等の制度の有無及びその内容
社内検定とは、雇用する労働者に対し、その会社が独自で実施する職業に必要な知識や技能に関する検定制度等です。簿記検定のような業界団体が実施する検定を活用する場合もあります。
- スキルアップしながら、働き続けていけるように、会社がどのように取り組んでいるのかもぜひチェックしてください。
今回は奈良県で初めてユースエール認定企業となった「株式会社 ミック」でお話を伺いました。

大切にしたいのは職員の笑顔

『株式会社 ミック』は高齢者の介護事業をしています。デイサービス(一般型、認知症対応型)、グループホーム、小規模多機能型居宅介護サービスと介護相談のケアプランセンターの多機能複合型介護施設を1か所で運営しています。



株式会社 ミック 外観

介護は大変なイメージがあるかもしれませんが、ミックの職員の皆さんは笑顔で働いています。「介護をするには、笑顔が一番大切だと思っています。笑顔で利用者の方に接することはもちろんですが、職員同士も気持ちよく仕事をすることができます。面接でも、いい笑顔を見せてほしいと思っています。笑顔で働くことで、自然と明るく前向きに仕事に取り組めるようになっていきますよ。」とミックの笑顔の秘密を話してくれたのは、代表取締役の石田さんです。

株式会社 ミック

<https://www.mic-tomigaoka.com>

事業内容

デイサービスセンターゆめ(一般型)、デイサービスセンターあい(認知症対応型)、小規模多機能型居宅介護施設はな、グループホーム、介護相談センター(ケアプランセンター)

会社情報

奈良県奈良市押熊町2261

好きなことを生かす適材適所

ミックで定期的開催する音楽イベントは、ミックの特長の1つです。イベントの開催には、演奏家との事前打ち合わせや当日の司会進行などの役割が必要ですが、普段介護をしている職員がその役割を担います。主な仕事は介護ですが、レクリエーションの企画運営に職員の皆さんが主体的に携わっています。さらにミックでは、日常的にピアノの音や歌声が聞こえてきます。職員が弾くピアノの伴奏に合わせて、利用者の方と一緒に歌を歌ったり、体操をしたり、と生活に音楽を取り入れています。

「少しでも音楽が好きな人は大歓迎です。ピアノが得意な人には、歌の伴奏をお願いしています。音楽以外にも、今までの仕事や趣味が役立つ業務がたくさんあります。最近では、新型コロナウイルス感染防止対策のため、飛沫防止のパーテーションを家具づくりの経験のある職員が作ってくれました。また、音楽イベントの中継のためのインターネット環境も、得意な職員が整えてくれました。他にも、車の運転が好きな職員には、送迎を担当する職員のリーダーになってもらうなど、好きなことや趣味を仕事に生かせるように適材適所を考えています。だから、面接でもよく趣味についてお聞きしています。」と石田さんは嬉しそうにお話してくれました。



音楽イベントの様子

明るく前向きな気持ちで来てほしい

先に紹介したミックの音楽イベントは、地域住民の方なども無料で参加することができます。これは、ミックに明るく、前向きな気持ちで来てもらうという効果もたらしているそうです。なぜ近隣の方も参加できるようにしているのかというと、地域に密着し、地域の発展に寄与することがミックの理念だからです。石田さんは、近隣に住む高齢者の健康寿命を延ばすことに貢献したい、という思いから『NPO法人 元気・百歳』を設立されました。

また、ミックでは『コスモス通信』を定期的に発行し、イベント等の情報をお知らせするとともに地域の方々に役立つような情報を発信しています。『コスモス通信』を見て、ミックのことをもっと知りたいと見学に来てくれたり、求人に応募してくれたりする人もいます。職員も掲載する内容を提案してくれるなど、職員の思いがこもっています。」

新しいチャレンジをサポートするために

ミックで、新しい職員が入社するときに重視しているのが、『振り返り』です。その方法は、その日学んだこと、できたこと、できなかったこと、わからないことなどを書いたノートを指導

担当の職員が見て、できなかったことやわからないことについて、相談に乗ったり、アドバイスしたりします。いわゆる交換日記のようなものですが、これによって、仕事を習得できているかをこまめに確認することができます。また、新しい環境への不安を少しでも軽減できるように、人事担当者が計画的に面談を行い、困っていることについてお話できる機会も設けています。

介護の仕事は、体力のいる仕事ですが、その負担軽減のために、ミックでは2人ペアで作業をしています。パワーツールなどの導入も検討した結果、職員の意見をもとに今のやり方を確立したそうです。その他にも、入浴介助や送迎などは、その仕事専属のスタッフがおり、職員の負担軽減につなげています。介護の技術を身に着けるために、一緒に作業をしながら、専門のスタッフから方法を学べるようになっています。「経験を積んで、資格を取ってキャリアアップすると、それに応じた資格手当がつくので、給料のアップにもつながります。資格取得に関しては、費用補助やシフト作成時の休日の考慮などもしています。」と、資格取得も応援してくれる職場です。

職員が安心して働ける職場に

介護職員として、介護の仕事を習得し、スキルアップしてもらうことはもちろんですが、ミックで行われる研修の内容は介護に関することだけではなくありません。マインドフルネスなど職員の心の健康にかかわること、新型コロナウイルス感染防止策のことなど多岐にわたり、社内研修もあれば、外部講師を呼んで行う研修もあります。新型コロナウイルスの感染防止策などについての研修をしたきっかけは、職員の不安を解消するためです。「感染防止のためにどんなことができるのかを研修し、実践することで、必要な対策をとっていると職員が安心できるようにしたかったんです。ゴミ袋で防護服を作る研修もしました。コロナ対策に限らず、役に立つことを職員と共有したい」と石田さんは言います。心も体も健康でないと介護はできません。自己管理はその基本ですが、ミックでは自己管理をサポートすることも重視しています。

介護の仕事は、チームで行います。チームで仕事をしていくためには、職員が前向きに、誠実に仕事に取り組むことが必要だと石田さんは考えています。「そのためには職員が安心して働ける職場環境であることも欠かせません。ミックでの直近の3事業年度の育児休業の取得率は100%です。今までの職員が育休を取得するときにみんなで助け合ってきた実績が地盤となっています。また、有給休暇はリフレッシュのために必要なものなので、月に必ず1回は有給休暇を取得することをルール化して、休暇を取りやすいように工夫しています」と石田さんは終始笑顔でお話してくれました。



研修の様子